

# 今月の技術対策 (畜産編FAX情報)

留萌農業改良普及センター・留萌地区農協酪農畜産対策協議会

TEL : 0164-62-1779 FAX : 62-2474

E-mail: rumoi.nakanoukai1@pref.hokkaido.lg.jp



その他情報も  
HPで公開中!



## 生産抑制時の技術対応④

### ～電気を使わなくても出来る暑熱対策 その①～

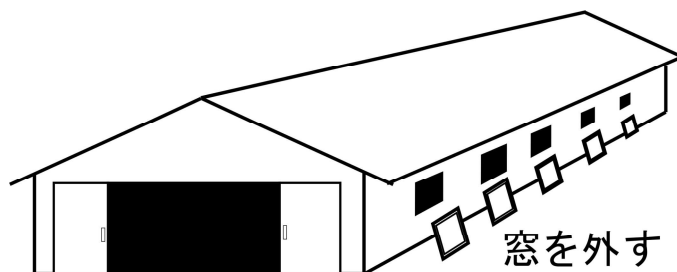
乳牛は気温が18℃を超えると暑熱ストレス（暑さに対するストレス）を感じ、気温が25℃以上になると、エサ食いや乳量・繁殖成績が低下します。

今から夏の暑さを想定した暑熱対策を準備し、この夏を乗り切りましょう。

### 暑熱対策1【換気】

牛の体感温度を下げるためには、牛舎の換気を良くし、湿度を除去することが必要です。

牛舎の全ての窓や扉を外し、換気を最大にしましょう。



扉を完全に開ける

図1 窓や扉の開放

### 暑熱対策2【水】

いつでも、きれいな水をたっぷりと飲める環境を整えましょう。

水量の確保：水道配管を太くなどしたり、水槽を増設する。

水槽の掃除：気温が高い夏は、毎日掃除する。

### 暑熱対策3【毛刈り】

体温の高い高泌乳牛や体毛の長い初妊牛・初産牛を中心に毛刈りしましょう。

**『毛刈り箇所』**

『血管の集中している所』  
乳房、尾根部、首筋

『汗をかく場所』 き甲部

『発熱する場所』  
第一胃周辺（けん部）

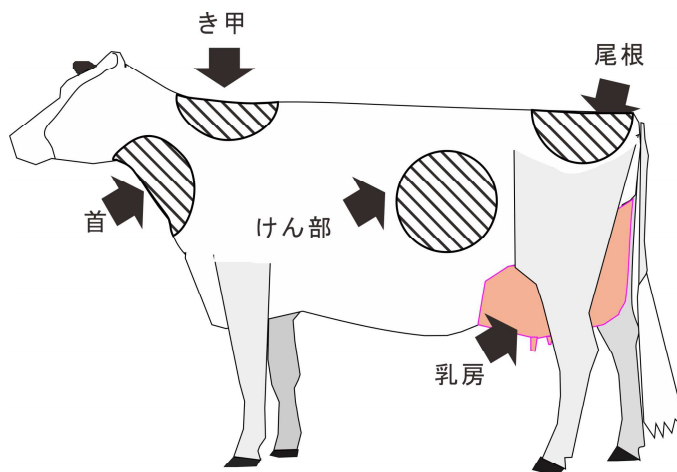


図2 毛刈りする箇所

ご不明な点がございましたら、普及センターまで連絡してください。